

年 組 名前:





峡中

桑原久美子
井村 賢紳

「紫の宝石」甘々上々 南アで収穫

南アルプス市内でスモモの高級品種「貴陽」の収穫が本格化している。今月上旬の高温や雨の日が多かった影響で、日焼けや玉割れなどにより収穫量は1割減を見込んでいたが、例年より甘いという。高石さんは「冷やしてそのまま食べてほしい」と話している。貴陽は高石さんの父・鷹雄さんが生み出した品種。JA南アルプス市によると、一般的なスモモの2〜3倍の重さがある。今年は酸味はそのまま、糖度は例年よりも高く、出来は良好という。

収穫期を迎えたスモモの高級品種「貴陽」
＝南アルプス市湯沢

QRコードから動画を見られます



〈井村賢紳〉

(2024年7月23日付 山梨日日新聞15面)

問1

南アルプス市内で、収穫が本格化しているスモモの品種を教えてください。

.....

問2

このスモモと、一般的なスモモの違いを教えてください。

.....

問3

高石さんは、今年の出来栄を、どのように話していますか。

・酸味: ・糖度: ・出来: